

1. 件名：検査制度見直しに関するリサイクル燃料貯蔵株式会社との試運用に関する面談
2. 日時：令和元年12月23日（月）13：10～13：30
3. 場所：リサイクル燃料貯蔵株式会社 リサイクル燃料備蓄センター 第1会議室
4. 出席者
原子力規制庁
東通原子力規制事務所 山本所長、前田副所長、森原子力防災専門官
リサイクル燃料貯蔵株式会社
リサイクル燃料備蓄センター 技術安全部 技術グループマネージャー 他3名
5. 要旨
(1) 4月1日から開始しているリサイクル燃料貯蔵株式会社（以下「RFS」という。）リサイクル燃料備蓄センターでの新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とRFSとで、意見交換を行ったところ、原子力規制庁、RFS双方において、特に試運用を通じての新たな気付き、意見等はなかった。
6. 配布資料
(1) リサイクル燃料貯蔵株式会社 リサイクル燃料備蓄センター 令和元年度（第3四半期）原子力規制検査報告書（案）